

第一回 徳島駅周辺まちづくり計画策定検討会 会議録

開催日時 平成 29 年 7 月 10 日 午前 10 時～午後 12 時 20 分

開催場所 中央公民館 3 階 302 会議室

出席者 15 人（委員 9 名、事務局含む）

傍聴人 0 人

会議概要

- 1 開会
- 2 都市整備部長挨拶
- 3 委員・事務局の紹介
- 4 設置要綱の説明
- 5 議事等
 - (1) 鉄道高架事業とまちづくり計画及び検討会の役割等
 - (2) 徳島市におけるまちづくりに関する計画及び方針等
 - (3) 本市中心部の現状及び徳島駅周辺における固有の課題
 - (4) 現行の「徳島駅周辺まちづくり計画」
 - (5) 新たに策定する「徳島駅周辺まちづくり計画（案）」

事務局	<p>《鉄道高架とまちづくり計画及び検討会の役割等》の説明</p>
A 委員	<p>鉄道高架について、地下鉄が無く JR のみという徳島駅に似た状況の駅は鳥取駅があると思うが、鳥取駅は、高架後に駅前の商店が潰れたり、交通の要衝としての機能を果たさなくなっていたりという事例もあるので、既存のまちをどう残していくかを視野に入れながら取り組んでほしい。</p>
事務局	<p>頂いた意見は十分に計画の中に反映していきたいと考えている。</p>
B 委員	<p>高架について、タイムスケジュールを教えてください。30年先か 10 年先かによって経済や交通の状況も変わってくる。</p>
事務局	<p>鉄道高架については、現在の案では、新町橋より南側が大体平成 40 年ごろの完成となっている。その後に徳島駅部に着手ということになるので、かなり先の話になる。</p> <p>ただ、鉄道高架全体が完成するまで何もしないのではなく、例えば、新ホールは、平成 35 年度の開館を目標としているので、それに合わせて何かをしていかなければならないと考えている。</p>
C 委員	<p>20 年後の事業と考えるのではなく、可能なものから取り掛かり、最終形が鉄道高架後の状態というアクションプランとして考えた方が正解だと思う。せっかく議論するのだから、鉄道高架の前でもやれる事業、後でないとやれない事業を整理してほしい。そうでないと鉄道高架のための計画となってしまう。</p>
会長	<p>きちんと我々が共通理解できるように、順次どこから進めるかを含めて、計画を示してください。</p>
事務局	<p>《徳島市におけるまちづくりに関する計画及び方針等》の説明</p>

A 委員	<p>中心市街地活性化法（以下、中活法）でいうまちづくり会社が徳島には無い。まちづくり会社があれば国からの支援も受けられると思う。申請するには地元商店街の要望も必要で、市と商店街でがんばれば予算も降りてくるという形式だったと思うので、中活法のまちづくり会社の検討はされないのか。</p>
事務局	<p>中活法に基づく計画は作らないという方針である。行政主導でなく、地元、民間企業、行政、大学等との連携を図りながら、エリアマネジメントといったことも検討できたらと考えている。</p>
C 委員	<p>エリアマネジメントをやる組織、都市再生整備計画をやるうえでまちづくり会社に似たような組織が議論されており、どちらを進めるかの話なので、問題ないという話だと思う。</p>
副会長	<p>組織はあくまで手段であり、計画を前に動かす手段としてそういった組織が有効であれば組織すればいいと思うし、常にもっと自由な方法があるのではないかとすることは、頭をフリーにしておく必要がある。</p> <p>支援が得られるからと問題意識の共有前に組織が立ち上がるケースが多いが、先に問題意識を共有した状態のチームをどう後付するかということをしていかないと、現実には機能しない。民間ベースに市が後からどう支援していくかを考えないと、行政的な組織になりうまくいかない。今から組織どうこうという形から入るのではなく、これは誰が動かすのか、どのくらい柔軟なものかを考えて計画を作っていく必要があると思う。</p>
会長	<p>今、言われたように、どう動かすかを最初から考えて計画を策定して欲しい。</p>
事務局	<p>《本市中心部の現状及び徳島駅周辺における固有の課題》の説明</p>
会長	<p>今、出された課題以外に、必要なデータなどあれば。</p>

<p>A 委員</p>	<p>高速バスの発着場所が異なっており、到着場所の周囲やポッポ街の前あたりは、一般車の違法駐車もあり危険である。</p> <p>また、新ホールが駅西にできた場合、歩行者の入り口になる場所にクレメントホテルの大型バスが乗り入れているので、バスの発着場を移動してもらわないといけなくなる可能性がある。新ホールの搬入口になる部分には大型トラックが入るため、高架するまでの間、前川町あたりが渋滞して交通網が分断されるのではないかと。</p> <p>そのほか駅付近の渋滞について、そごうの搬入口から駅にかけて、送迎車の不法駐車が多く、一車線が潰れており非常に通りにくい。クレメントとそごうの駐車場と直結している道で混雑の原因になっている。緩和のために駐車場の案内板を出してほしい。また、駅前付近への資材の流通基地的な施設が無く、搬入車が渋滞のもとになっている。ぜひ整備してほしい。</p>
<p>C 委員</p>	<p>いわゆる交通の結節点、交通の状態、とくに駅前付近の状態についてはきちんと調査した方がよい。課題を解決する方法が実はわからないという現状があるので、交通の状態は見た方がよい。全国的な傾向として、自動車は減っていることから、将来的に自動車の数が減ることをふまえて、施策を考えてほしい。</p>
<p>B 委員</p>	<p>資料 5 ページの「歩いて暮らせる、歩いて楽しめるまち」というコンセプトについて。私は車や自転車に乗らなくてもよい、歩いて暮らせるという理由で街中に住んでいる。市役所や県庁、駅へも歩いて行ける。今は新町にマンションが多く建ち、データでも高齢者が増えている。また周辺に住む高齢者の方が車に乗れなくなってまちの中心に来ている。しかし歩いて楽しめるかという点、微妙な段差が多く、まちが美しくないのも楽しめない。いいまちは歩いてきれいだなと思えるまちであると思う。それから、高齢者や海外の人、県外の人を考えたとき、タクシー、バス等交通網の穴が無いというのも重要だと思う。</p> <p>まちづくりに関して、どんなまちにしたいかというビジョンがあって、現状の問題を解決するだけでなく、こうあ</p>

<p>会長</p>	<p>りたいという絵が描けるといいと思う。</p> <p>まとめると、駅前やその周辺の交通の個々の問題と、その原因の調査が必要だということ、目指すのは歩いて暮らせる、楽しめるまち。また必要となるモビリティは確保していく必要があると思う。</p>
<p>副会長</p>	<p>最初に行う情報収集について、商業の調査も重要になる。今どういう業態が中心部にあるのか、高齢化率が上がることは悪いことではなくて、高齢化等で変化した需要に、地域の業態がきちんとマッチングできているか。あとは30年後を考えて、営業継続の意向や店舗の所有形態など、商業的な状況調査を地図上に表示できる形でできればよい。</p> <p>中心市街地といっても新町と駅周辺ではだいぶ状況も違うと思うので、そういったことを民間に情報提供しながら、民間に何ができるのかということと同時に模索しなければいけない。</p>
<p>A 委員</p>	<p>駅周辺の商業の状況としては、最近になり、駅前では規模は小さいものの、全国チェーンが進出してきている。これは駅付近にまだ魅力があるという認識があるからだと思う。また、駅前に最近多いのは4時5時から開店する飲食店。仕事帰り、特に JR 利用客を狙った店舗が多く、逆にランチや9時以降をメインとした店舗は少ない。この傾向から、商店街を開放した夜バルなどが面白いと思っている。中心市街地全体で行うなどすればおいしい店を発見して来客増につながるし、観光客へもアピールできる。</p> <p>もう一つ問題かもしれないが、どこの観光地にも駅前にモニュメントや武将の銅像などが設置されている。眉山を売り込むことは大事なことだとは思いますが、阿波おどりの銅像でもいいのでシンボリックなものが駅前にはほしい。</p>
<p>会長</p>	<p>商業調査について、調査した後も使えるように。高齢者が住むという観点からの調査、歩いて暮らせるまちづくりという観点からの調査等、目的意識をもってやってほしい。委員から意見のあった駅前の夕方の盛り上がりについては、調査することは難しいかもしれないが、最後のモニュメントは検討事項の一つかもしれない。</p>

D 委員	<p>商業調査や高齢者の消費行動の調査のほかに、宿泊者数が増えている現状から、観光客等がどういうものを求めているのか、徳島駅に降りたときにどうすればいい印象を持ってもらえるかを考えることも重要だと思う。先ほど夜バルという話も出てきたが、働いている人が集まるというのは盛り上がりになるし、ロコミの広がり等で目玉になっていく、そういう働き掛けも重要と思う。</p> <p>それから、県外の方から、徳島は駅前に山も川もあるところがいいと聞いたことがあるので、自然と一体化したまちづくりというのを念頭に入れてもらいたい。</p>
事務局	<p>《現行の「徳島駅周辺まちづくり計画」》の説明</p>
E 委員	<p>バスの乗降場のイメージはこの絵のとおりでよいのか？</p>
事務局	<p>平成 22 年度に策定した現行の計画では、今の乗降場の配置と変わっている。駅前の課題に、人、自家用車、バス、タクシーなどが入り乱れている状況があり、歩行者にやさしく、乗降場をどう配置し、しかも実現に向けていけるかというのをも併せて検討していけたらと考えている。</p>
E 委員	<p>市バスは5年10年かけて徳島バスへの委託になっていくと思うが、乗車場が、市バスと徳島バスでは分かれておりわかりにくい。県外の人でもわかりやすいように配置してほしい。また現在は降車場所が乗車場所と離れており、迎えに来た人にもわかりにくいので、そのあたりをできる限り考えてほしい。</p>
事務局	<p>当時のイメージ図はあるが、乗降場等の再配置については、改めて検討したいと考えている。</p>
E 委員	<p>生徒数も少なくなってきた、学校統合も考えていく中で、例えば、内町小学校の敷地の活用などは考えないのか。新町小学校なども生徒数が少なく、そのような学校が市内何か所かあるが。</p>

A 委員	<p>内町小学校は史跡区域に入っているので、動かさないだろう。</p>
B 委員	<p>平成 22 年度に策定した現行の計画から 7 年が経っているが、どの程度計画が実行できたかというのはいないのか。</p>
事務局	<p>計画については案で止まっており、事業化には至っていない。</p>
A 委員	<p>駅前の公共施設について、ポッポ街の通路真下にあるガス管が築 40 年ほどで老朽化している。入れ替えるにしても商店街への補償等もあり、予算不足で四国ガスも対応できない。また、ポッポ街入口、クレメント駐車場の真横ほどに寺島側の水源があることも影響して、周辺がすぐに冠水している。下水管を太いものに交換しなければいけないので、高架や道路整備の際に合わせて対応してほしい。</p>
会長	<p>計画の実行可能性や難易度などはあるが、気になるところは気にしながら計画を作っていく方がよい。</p>
事務局	<p>《新たに策定する「徳島駅周辺まちづくり計画（案）」》の説明</p>
C 委員	<p>計画区域については、平成 22 年度に計画したところを囲んだだけになっているが、これから考え直すのであれば、範囲を見直す（拡大する）必要があると思う。</p> <p>一つは新町通りの駅から 192 号線までの空間の活用はかなり鍵になっていると思う。それから新ホール周辺や体育館から内町小学校にかけて。史跡ではあるが、例えば高齢者施設の機能を加えて複合化するなど考えると、計画範囲としてよいと思う。それから現在の文化センターから東警察署のエリア。</p> <p>また、公共交通機関の利用の観点から、阿波富田駅もソフトだけでも使い勝手がいいようにどうかできないか。名称も県庁前駅などに変更できないかなど、考えていければと思う。</p>

A 委員	<p>東警察署の移転後に関しては、市場と直結した飲食店街としての発展を計画していけるのではないかと。それから文化センターは、バスやタクシーの駐車場兼交通機関の基地として有効利用できないか。この辺りの利用まで含んで考えてほしい。</p>
会長	<p>触れる、触れないという問題はあと思うが、エリアの見直しは行うべきものと。</p>
副会長	<p>触らないというのも計画の一つ。どこまで意識に入れるのかという問題だと思うので、中央公園は計画範囲に入れるべきだと思う。中央公園と駅を重要な接続点と考えて、中央公園は助任川と、そのぐらいは意識範囲であると思う。ほかの計画とオーバーラップしていくという考え方をしてほしい。</p>
A 委員	<p>文化的な話になってしまうが、城山にある清玄坊が祭られていない。これも徳島の歴史、伝統文化なので、有志でよいので計画成功のお参りをしてほしいと思う。</p>
F 委員	<p>徳島城跡は、市の公園緑地課が管理しており、清玄坊のお祭りは、城山の本丸跡に神仏混合でされている。また、別の場所でもお祭りされていると聞いているが。</p>
A 委員	<p>本体を城山の方でお祭りできていないのが、徳島市民として非常に心苦しい。</p>
B 委員	<p>まちづくり計画をハード優先で考えていくのはもちろんだが、ハードの整備は非常に時間がかかる。先ほど言われたように、エリアを広げていくには、文化を含めたソフトも重要である。</p> <p>徳島は公共施設の位置がわかりにくいと思うので、高知のようにエリアマップや、歴史文化を含めたパンフレットのようなものを作成してはどうか。徳島市民が県外の人に阿波おどり以外の何かを語れるような愛着、誇りの持てることができればよいと思う。</p>
会長	<p>まちづくりはハードだけでないというのは私も思ってい</p>

	<p>る。計画段階から、今言われたようなソフト面まで少し盛り込んでいってほしい。</p>
<p>G 委員</p>	<p>歩いて暮らせる、楽しめるということや施設の老朽化という観点で、女性にとってトイレの問題は重要だと思う。</p> <p>子供を連れてまちなかを歩こうとすると、おむつを替える場所が必要であるし、トイレがウォッシュレットでないことから、設備の整っている郊外の施設へ行こうかとなる一因ではないか。県庁所在地の看板駅のトイレが未だにウォッシュレットでないというのは、県外客には驚かれると思う。一事業者なので触れないところもあるかと思うが、そういう部分も必要だと思う。駅前のコンビニにもトイレが無いところがある。</p>
<p>A 委員</p>	<p>設備はあるが、利用客が多すぎて閉めた経緯がある。ポッポ街にもトイレ設備はあるが、古い施設のためウォッシュレット機能等はない。</p>
<p>G 委員</p>	<p>ユニバーサル化を考えるのであれば、そういった面も考慮していく必要があると思う。</p>
<p>副会長</p>	<p>確かに駅前にトイレがない。</p>
<p>B 委員</p>	<p>例えば、ここはトイレ借りられますというマップがあると、県外の人はずごく助かると思う。</p>
<p>会長</p>	<p>確かに大きな話にはなるが、人をひきつけるかもしれない。このエリアのトイレは全てウォッシュレット、とか。</p>
<p>B 委員</p>	<p>ここはおむつを替えられる場所ですとか。あとはコインロッカーの場所とか。朝キャリーバッグを引っ張って新町川のところを歩いている人を見かける。</p>
<p>C 委員</p>	<p>課題を共有し合って、官民連携、エリアマネジメントとあるが、この計画を作って終わりではなく、実現までを担う組織作りも含めた目標がであってほしい。できることからやっていくということなので、しっかり取り組んでほしい。</p>

<p>会長</p>	<p>確かに現実化しての話であるので、動いているという感じが見えていないとだめである。</p>
<p>B 委員</p>	<p>公園緑地課も、いわゆる土木も関係して、一つの課だけではできないこと。市役所という組織の中で横の連携をしないと絶対に進まない。</p> <p>県都であるのに、県議会を見ても徳島市の話が出てこない。脇町、神山、上勝はこういう風なことをまちづくりでしています。という話がたくさんある。予算ももっと県からつぎ込んでもらわないといけないし、もっと共同してやらないといけない。やはり県の顔という意識をもっと県庁の方とも共有、働きかけをしてほしい。国、県、市、町内会と巻き込んでいかないといけない。</p>
<p>副会長</p>	<p>そのほかに、ここにはデザイン計画の話が抜けている。多言語表示とあるが、今は多言語より非言語になっている。多言語でうるさくするのではなく全体をシンプルにして、例えば先ほどのトイレの話も、あまりトイレをアピールするのでなく、探せばすぐ見つかるというような。そういった計画を徳島市が率先して行って、それが全県に普及していくような仕掛け、リーダーシップを発揮することが駅前の動きには大事だと思う。</p>
<p>D 委員</p>	<p>この資料の中に安全、安心という文言が無いことが気になる。高架になれば死角も増えるので、子どもが事件に巻きこまれるといった心配や、女性一人で夜歩くと恐ろしい高架というのは県外にもたくさんある。そういった文言も入れ、まち全体でどのように目を光らせあうかなど、ソフト面での視点も議論に入れてほしい。</p>
<p>会長</p>	<p>これで今回の議題は終わったが、これからの県都づくりに向けて、非常に大事な会議となるため、事務局には取りまとめをよろしく願います。</p> <p>次回からは、事務局から少しずつ案が出てきて、案に対してみなさんから意見をいただく形で進めていくので、よろしく願いたい。</p> <p>終了</p>

